

徳島県スポーツ協会のあゆみ

| 年月日 | 事 項 |
|-------------|---|
| 大正12年 2月10日 | 徳島体育協会発足（会長 中村眞氏） |
| 大正13年10月31日 | 第1回明治神宮競技大会に参加 |
| 昭和 5年10月 1日 | 徳島県体育協会設立（会長 土居通次氏） |
| 昭和12年 1月31日 | 腕山スキー場ヒュッテ開所 |
| 昭和18年 3月27日 | 戦時下で徳島県体育協会は解散し、大日本体育会徳島支部・大日本学徒体育振興会徳島支部が発会 |
| 昭和21年 7月 | 体育祭の開催に向け、徳島県体育会が再発足（会長 新居源太郎氏） |
| 昭和21年 9月21日 | 第1回徳島県体育祭開催（徳島新聞社・徳島県体育会共催）（～24日） |
| 昭和21年11月 1日 | 第1回国民体育大会参加（～3日） |
| 昭和23年 5月10日 | 競技団体組織の徳島県体育会と学校体育連盟が統合し、新しい徳島県体育会が発足（会長 原菊太郎氏） |
| 昭和24年 3月30日 | 日本体育協会の改称に準じ、徳島県体育協会に名称を変更 |
| 昭和28年 6月22日 | 阿部邦一氏会長就任 |
| 昭和28年10月22日 | 第8回国民体育大会開催（四国4県共同開催）（～25日） |
| 昭和30年 4月25日 | 原菊太郎氏会長就任 |
| 昭和35年 9月15日 | 徳島県武道館開館記念式典挙行 |
| 昭和35年10月19日 | 財団法人日本体育協会加盟団体となる |
| 昭和37年 6月 | 徳島県武道館の管理業務受託 |
| 昭和37年 9月 | 徳島県スポーツ少年団発足 |
| 昭和38年 2月 | 第18回国民体育大会冬季大会スキー競技会（宮城県鳴子）に初参加 |
| 昭和40年10月 9日 | 武市恭信氏会長就任 |
| 昭和42年 9月 | 徳島県スポーツマンハウスの管理業務受託 |
| 昭和48年12月22日 | 財団法人徳島県体育協会設立認可（徳島市かちどき橋1丁目41番に事務所を置く） |
| 昭和50年 5月 1日 | 竹原英太郎氏会長就任 |
| 昭和50年10月 | 第30回徳島県体育祭開催（最終回） |
| 昭和51年11月 | 第1回県民スポーツ祭開催（徳島県民スポーツ祭実行委員会主催） |
| 昭和52年11月 | 腕山スキー場ヒュッテを井川町に譲与 |
| 昭和54年 3月 | 徳島県スポーツマンハウスを閉鎖 |
| 昭和62年 7月23日 | 大塚芳満氏会長就任 |
| 平成元年 1月 | 第44回国民体育大会冬季大会スケート競技会に初参加 |
| 平成 2年 4月20日 | 徳島県林業センター内に事務局を移転 |
| 平成 3年 5月13日 | 石川良彦氏会長就任 |
| 平成 5年 9月 5日 | 第48回国民体育大会「東四国国体」夏季大会開催 |
| 平成 5年10月24日 | 第48回国民体育大会「東四国国体」秋季大会開催（総開閉・閉会式会場は徳島県鳴門総合運動公園） |
| 平成 6年11月 3日 | 第1回徳島県スポーツレクリエーション祭開催（従来の県民スポーツ祭を改める） |
| 平成10年12月 8日 | 住友俊一氏会長就任 |
| 平成17年 5月25日 | 三谷昭夫氏会長就任 |
| 平成19年 5月29日 | 飯泉嘉門氏会長就任 |
| 平成24年 4月 1日 | 公益財団法人徳島県体育協会（公益財団法人として認定） |
| 令和 2年 4月 1日 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会に名称変更 |
| 令和 2年11月 9日 | 一般財団法人徳島県スポーツ振興財団との合併契約締結 |
| 令和 3年 3月10日 | 徳島県蔵本公園、徳島県鳴門総合運動公園及び徳島県立中央武道館の指定管理者に指定される （指定期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日） |
| 令和 3年 4月 1日 | 柿内慎市氏会長就任 公益財団法人徳島県スポーツ協会新体制発足（鳴門総合運動公園体育館内に主たる事務所を移転） |
| 令和 5年12月 9日 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会設立100周年記念行事挙行 |

旧徳島県スポーツ振興財団について

| 年月日 | 事 項 |
|-------------|--|
| 昭和27年7月 | 旧歩兵第43連隊練兵場跡（徳島市蔵本町）に野球場・テニスコート・相撲場完成 |
| 昭和28年10月 | 第8回国民体育大会高校野球・バレーボール競技開催（蔵本総合運動公園） |
| 昭和46年5月 | 徳島県鳴門総合運動公園陸上競技場（第一種公認）完成 |
| 昭和46年11月1日 | 財団法人鳴門総合運動公園協会設立 |
| 昭和48年7月 | 徳島県蔵本公園競技用プール（50メートル・25メートル・飛び込み）完成 財団法人徳島県総合運動公園協会に改称、蔵本事務所発足 |
| 昭和48年12月 | 徳島県鳴門総合運動公園野球場完成 |
| 昭和53年11月 | ” 庭球場完成 |
| 昭和55年2月 | ” 弓道場完成 |
| 昭和55年3月 | ” 武道館完成 |
| 昭和63年8月31日 | 徳島県立中央武道館新築移転 |
| 平成2年11月 | 徳島県鳴門総合運動公園体育館完成 |
| 平成5年10月24日 | 第48回国民体育大会「東四国国体」秋季大会開催（鳴門総合運動公園陸上競技場・体育館） |
| 平成9年4月1日 | 財団法人徳島県スポーツ振興事業団（平成3年4月1日発足・県教委所管）を吸収・合併 財団法人徳島県スポーツ振興財団発足（鳴門総合運動公園体育館内に主たる事務所を移転） |
| 平成17年12月19日 | 徳島県蔵本公園、徳島県鳴門総合運動公園及び徳島県立中央武道館の指定管理者に指定される （指定期間：平成18年4月1日～平成23年3月31日） |
| 平成19年5月12日 | ネーミングライツ導入により徳島県鳴門総合運動公園の愛称は「鳴門・大塚スポーツパーク」に決定 |
| 平成22年12月19日 | 徳島県蔵本公園、徳島県鳴門総合運動公園及び徳島県立中央武道館の指定管理者に指定される （指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日） |
| 平成23年3月1日 | ネーミングライツ導入により徳島県蔵本公園の愛称は「J Aバンク蔵本公園」に決定 |
| 平成25年4月1日 | 公益法人改革に伴い一般財団法人徳島県スポーツ振興財団に名称変更 |
| 平成27年12月21日 | 徳島県蔵本公園、徳島県鳴門総合運動公園及び徳島県立中央武道館の指定管理者に指定される （指定期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日） |
| 令和2年11月9日 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会との合併契約締結 |
| 令和2年11月17日 | 徳島県蔵本公園、徳島県鳴門総合運動公園及び徳島県立中央武道館の次期指定管理者候補者に決定 |
| 令和3年2月8日 | ネーミングライツのパートナー企業変更に伴い徳島県蔵本公園の愛称を「むつみパーク蔵本」に変更 |
| 令和3年4月1日 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会と合併（吸収合併） 合併契約に基づき、法人財産及び権利義務の全て並びに職員全員を公益財団法人徳島県スポーツ協会に引継ぎ、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団は解散 |